



発行日：2024 年 5 月 27 日

発行：一般社団法人山口県社会福祉士会
編集：一般社団法人山口県社会福祉士会事務局
〒753-0072
山口市大手町 9-6 山口県社会福祉会館内
TEL：083-928-6644
FAX：083-922-9915
HP <<https://yamaguchicsw.com/>>
Mail <yamashashikai@clock.ocn.ne.jp>

Joy'n

会報第 40 号



社員総会を6月29日(土)に開催します



6月29日(土)13時より、山口県健康づくりセンター第一研修室にて、第30回定時社員総会を開催いたします。本総会につきましては、参集形式のみでの開催となります。

本総会の議題は、2023年度の事業報告と決算報告の審議を行います。会員の皆様におかれましては、出欠・議決権の行使の手続きを行っていただきますようお願い申し上げます。

総会終了後の15時からは、日本社会福祉士会の西島善久会長をお招きして、「社会福祉士・社会福祉士会に求められる役割」をテーマに講演会を開催いたします。

講演会はハイブリッド形式で、会員限定かつ無料で開催されます。共に学び、共に会の発展に取り組んでいきましょう。

出欠・議決権行使の手続きはこちらから

[出欠・議決権行使届出フォーム](#)

※本定時社員総会に参加できるのは、山口県社会福祉士会所属の正会員のみとなります。

※正会員以外の方は、「出欠・議決権行使届出」は行うことができません。

昨年度2月から、年2回の定時社員総会の議案資料集の提供につきましては、郵送による紙媒体からホームページからの閲覧・ダウンロードに変更させていただいております。

ホームページからアクセスしてください。

【総会議案資料集】

[定時社員総会のホームページはこちら](#)

Contents

第30回定時社員総会	1	各種登録募集中	9
ブロック活動部 活動のご案内	2	皆様と共に歩み続ける会へ	10
総合企画部 活動のご案内	5	会員のしおり	10
委託事業部 活動報告	6	住所・氏名・変更届について	10
ブロック活動部 活動報告	6	会費について	10
公益事業部 活動報告	8	会員入会状況・行事予定について	11
e-ラーニング講座について	9	会報提供形式変更	11



ブロック活動部

活動のご案内



◆ブロック活動のねらい

本会では、県内を複数のブロックに区分し、そのブロックを単位として会員の組織化と相互交流・研鑽をおし進めることにより、身近な地域で活動できる場を作り、そのブロックの実情に即した独自の事業を展開し、地域福祉サービスの推進と向上に寄与する活動を実施しています。

◆所属ブロック以外への参加 OK

本会では、事務管理上、会員の住所地を所属ブロックとしています。所属ブロック以外のブロック活動にも参加することは出来ます。

◆参加費

○山口県社会福祉士会 正会員、賛助会員：無料

○非会員：参加費あり

◆各ブロックの年間計画

ブロック活動の年間予定は、以下の通りです。ブロック活動の年間計画の内容（開催日、場所、時間、内容など）は変更する場合があります。また、未定の内容や詳細については、本会ホームページや会員専用メールなどでお知らせいたします。

▼施設見学

【日時】10月第2または第4金曜日

【形式】実践

【内容】NPO 法人「抱樸」炊き出し見学等

▼研修会

【日時】11/9(土) 14:00～16:00

【形式】対面

【内容】お坊さんからみる地域の課題と願い

【講師】高橋了氏（専修寺住職（下関市豊北町））

▼研修会

【日時】2月

【形式】オンライン

【内容】「放課後等デイサービス」について

▼お知らせ

下関市の会員のみなさま！

ブロックグループ LINE の登録をお願いします☆

研修予定等随時お知らせしています。どうぞよろしく
お願いいたします。



下関市ブロック

▼オリエンテーション

【日時】6/4(火) 19:00～20:00

【形式】オンライン

【内容】オリエンテーション（昨年度事業報告、会活動のオリエンテーション、今年度事業計画）

【参加費】会員・賛助会員：無料

【申込】[参加申し込みフォームから](#)

【詳細】[下関市ブロックのホームページ](#)

▼施設紹介

【日時】7月

【形式】オンライン

【内容】施設紹介（活動内容、寄付金の使いみち等）

▼地域活動への参加

【日時】8月馬関まつり（1日目）

【内容】ポッチャ体験

山陽小野田市ブロック

▼お知らせ

LINEオープンチャットを始めました！

二次元コードを読み取ると「社会福祉士会 山陽小野田市ブロック」と表示されます。読み込まれた後に「名前（所属※任意）」を記入ください。

オープンチャットでは、主に山陽小野田市ブロックでの定例会ご案内を行います。

ぜひ、オープンチャットにご登録ください。

[オープンチャット登録 URL はこちら](#)



宇部市ブロック

▼オリエンテーション & 懇親会

【日時】7/13(土) 19:00～

【会場】宇部市多世代ふれあいセンター

【内容】会活動のオリエンテーション、新入会員歓迎会&会員交流会

(懇親会の会場は別に調整中)

【申込】[ブロック活動の参加申し込みフォーム](#)

【詳細】[宇部市ブロックのホームページ](#)

▼研修会

【日時】9/10(火) 19:00～

【会場】多世代ふれあいセンター

【内容】成年後見制度について

【講師】安光洋平(ばあとなあ山口委員会/委員長)

【参加費】会員・賛助会員:無料

▼他団体との共同研修会

【日時】9月～2月

【頻度】年3回程度

▼新入会員歓迎会&会員交流会

【日時】11月頃予定

▼オリエンテーション

【日時】未定

【内容】会活動のオリエンテーション

山口市・美祢市ブロック

▼研修会

【日時】7/25(木) 19:00～20:30

【形式】オンライン

【内容】母子生活支援施設の機能及びアフターケアを含む地域活動について

【講師】岩城克枝氏(母子生活支援施設 沙羅の木/施設長)

【参加費】会員・賛助会員:無料、非会員 500 円

【申込】[ブロック活動の参加申し込みフォーム](#)

【詳細】[山口市・美祢市ブロックのホームページ](#)

▼お知らせ

グループLINE始めました♪

LINE公式アカウントではありません。二次元コードを読み取ると「えだ」と表示されます。お友達登録後、名前もしくはスタンプ等のメッセージを送って下さい。

グループLINE「山口・美祢ブロックLINEグループ」から招待させていただきます。

グループLINE登録確認後に「えだ」に送られた個人アカウントはブロックさせていただきますので予めご了承ください。



萩市・長門市・阿武町ブロック

▼オリエンテーション

【日時】6/12(水) 18:30～20:00

【形式】オンライン

【内容】会活動のオリエンテーション

【参加費】会員・賛助会員:無料

【申込】[ブロック活動の参加申し込みフォーム](#)

【詳細】[萩市・長門市・阿武町ブロックのホームページ](#)

▼研修会

【日時】7～9 月

【内容】外部講師をお招きしての研修

▼研修会

【日時】10～3 月

【内容】外部講師をお招きしての研修

▼新入会員歓迎会&会員交流会

【日時】検討中

防府市ブロック

▼研修会・情報交換会

【日時】7月～3月

【頻度】4か月に1度

周南市・下松市・光市ブロック

▼オリエンテーション

【日時】6/15(土) 19:00～

【形式】オンライン

【内容】ブロック会議(会活動のオリエンテーション、ブロック活動について、情報交換)

【参加費】会員・賛助会員:無料、非会員 500 円

【申込】[ブロック活動の参加申し込みフォーム](#)

【詳細】[周南市・下松市・光市ブロックのホームページ](#)

▼ブロック持ち回り事業

【日時】7/15(月) 12:00~15:00

【内容】ソーシャルワーカーデー2024 in やまぐち

▼新入会員歓迎会&会員交流会

【日時】8/17(土) 予定

*詳細、申込については県士会 HP、ブロック LINE 等でご案内♪

▼ブロック会議&研修会

【日時】9月、11月、1月、3月(年4回)

▼ブロック会議&忘年会

【日時】12月

▼お知らせ 友だち登録おまちしております♪

LINE グループ「YSW 周南・下松・光ブロック」

*LINE 公式アカウントではありません。

二次元コードを読み取ると『Tomo』と表示されます。
お友達登録後、お名前等のメッセージを送ってください。

グループLINEにご招待させていただきます!



柳井市・周防大島町・田布施町・ 平生町・上関町ブロック

▼研修会

【日時】6/14(金) 19:00~20:30

【会場】柳井市文化福祉会館2F 視聴覚室

【内容】「8050 問題 part2」

【講師】調整中

【その他】講演終了後、第32回日本社会福祉士会全国大会のプレ発表を行います。(題名)「コロナ禍での山口県社会福祉会 A ブロック活動の実践報告—活動後のアンケート調査の結果に着目して—」

【参加費】会員・賛助会員:無料、非会員 500 円

【申込】[ブロック活動の参加申し込みフォーム](#)

【詳細】[柳井市・周防大島町・田布施町・平生町・上関町ブロックのホームページ](#)

▼ブロック持ち回り事業

【日時】7/15(月) 13:00~15:00

【内容】ソーシャルワーカーデー2024 in やまぐち

岩国市・和木町ブロック

▼ブロック持ち回り事業

【日時】7/15(月) 12:00~15:00

【内容】ソーシャルワーカーデー2024 in やまぐち

= ブロック持ち回り事業 = ソーシャルワーカーデー2024 in やまぐち

【日時】7/15(月) 12:00~15:00

【場所】周南・学び交流プラザ1階多目的ホール

【イベント内容】講義「ソーシャルワーカーについて」、福祉に触れる♪ワークショップ(医療分野、高齢分野、児童分野、地域福祉、社協、行政、司法分野、独立型の8ブース)、障害福祉サービス事業所による物販ブース(特定非営利法人キセキ ものゆにば、社会福祉法人大和福祉会 夢ワークあけぼの、社会福祉法人光葉会 しらかば園、genkitchen、工房エリー)

【申込】[参加申し込みフォームから](#)

【詳細】[ソーシャルワーカーデーのホームページ](#)

ソーシャルワーカーに興味のある方、
親子での参加も大歓迎!

最新情報は、ホームページで確認しましょう！

[各ブロックへの入口のホームページはこちら](#)です。

各ブロックに、活動内容など掲載していますので、ご覧ください。

Google カレンダーで、活動予定をチェック！

本会の活動予定は、

Google カレンダーで確認できます。ご活用くださいませ。

[Google カレンダーはこちら](#)から



総合企画部

活動のご案内



「社会福祉士・社会福祉士会に求められる役割」講演会

【目的】2023(令和5)年2月に実施された国家試験は、受験者数 36,974 人、合格者数 16,338 人、合格率は44.2%に上昇しました。社会福祉法の一部改正の際、参議院の附帯決議として、重層的支援体制整備事業を実施するに当たっては、「社会福祉士や精神保健福祉士が活用されるよう努めること」が明記され、実施市町村の拡充に向け、実践力の高い社会福祉士の量的拡充が求められています。

山口県社会福祉士会として、新たな社会福祉士の仲間の誕生を歓迎するとともに、現任者の育成に取り組まなければなりません。社会福祉士に求められていることを再認識するとともに、その期待に応えられる会の役割や取り組むべきことなど、日本社会福祉士会の西島会長よりご講演をいただきます。共に学び、共に会の発展に取り組んでいきましょう。

【講師】西島善久(日本社会福祉士会/会長)

【日時】6/29(土) 15:00~16:30

第30回定時社員総会終了後

【形式】ハイブリッド形式(会場:山口県健康づくりセンター第一研修室)

【参加対象者】山口県社会福祉士会所属会員、賛助会員限定

【参加費】無料

【申込】[参加申し込みフォーム](#)から

【申込メ切】6/21(金) 12:00 まで

【詳細】[講演会のホームページ](#)

2024年度山口県社会福祉士会講演会

社会福祉士・社会福祉士会に求められる役割

2023(令和5)年2月に実施された国家試験は、受験者数36,974人、合格者数16,338人、合格率は44.2%に上昇しました。社会福祉法の一部改正の際、参議院の附帯決議として、重層的支援体制整備事業を実施するに当たっては、「社会福祉士や精神保健福祉士が活用されるよう努めること」が明記され、実施市町村の拡充に向け、実践力の高い社会福祉士の量的拡充が求められています。

山口県社会福祉士会として、新たな社会福祉士の仲間の誕生を歓迎するとともに、現任者の育成に取り組まなければなりません。社会福祉士に求められていることを再認識するとともに、その期待に応えられる会の役割や取り組むべきことなど、日本社会福祉士会の西島会長よりご講演をいただきます。共に学び、共に会の発展に取り組んでいきましょう。

日時 2024年 6月29日(土) 15:00~16:30
第30回定時社員総会終了後

会場 山口県健康づくりセンター 第一研修室
(住所: 山口市吉敷下東三丁目1番1号)
※webでも参加できます

参加費無料

参加方法について
本講演は、会場参集とオンライン (Zoomミーティング) を使用してのハイブリッド開催です。
▶オンライン参加上の注意事項
○オンラインに際する必要な通信機器及び通信環境の費用は自己負担となります。
○Zoomインストールなどを起因とする通信機器のトラブルなどは保証しかねますので、自己責任のもとご使用、ご参加ください。

申込方法について
左の二次元コードもしくはURLから申し込みください。
【申込URL】<https://ws.formzu.net/dist/S19479012/>
※お預かりした個人情報は、本会事業の運営目的以外では使用いたしません

申込締切について 2024年6月21日(金) 12:00まで

お問い合わせ 一般社団法人 山口県社会福祉士会
〒753-0072 山口市大手町9番6号 山口県社会福祉士会館内
TEL : 083-928-6644 e-mail : yamashashikai@clock.ocn.ne.jp

主催 一般社団法人山口県社会福祉士会

講師 公益社団法人日本社会福祉士会 会長 西島 善久

プロフィール: 1984年3月徳島大学社会学部社会福祉学科卒業。2016年3月社会福祉法人玉葉福祉会理事兼、現在に至る。2017年6月より日本社会福祉士会会報に就任、第35回通常総会で再任し今期で4期目。

2024年度基礎研修 I

【目的】基礎研修は、基礎研修Ⅰ、基礎研修Ⅱ、基礎研修Ⅲの順に決められたカリキュラムを、各研修Ⅰ年度間、合計3年度で受講し、全てのカリキュラムを修了する総合的な研修体系となっており、社会福祉士資格取得後の最初の入門研修であり、『社会福祉士として共通に必要な価値・知識・技術を学び、社会福祉士の専門性の基礎を身に付ける』ことを目的としています。

【受講対象者】基礎研修Ⅰ:社会福祉士の方、(基礎研修Ⅱ:基礎研修Ⅰ修了者、基礎研修Ⅲ:基礎研修Ⅱ修了者)

【開催方法】基礎研修は、e-ラーニング講義、自宅学習(事前課題・中間課題・修了レポート)、集合研修(オンライン形式、または参集形式)をそれぞれのカリキュラムにあわせて実施いたします。

【受講費】スタートキャンペーンにつき、2024年度、2023年度の入会者は、基礎研修Ⅰ受講費が例年9,000円のところ、なんと、4,000円!!、非会員:18,000円(テキスト代は含まれていません)

【テキスト代】各自で事前に購入していただきます。ワ

ークブック 385 円 (税込み)・基礎研修テキスト上巻・
下巻各 2,277 円 (税込み)

【申込から受講申込受理までの流れ】

- ①所定の申し込みフォームからお申し込みください。
- ②受講料を指定口座までお振込みください。
- ③受講料の振り込みが確認できた段階で、受講受付完了となります。
- ④申込締切後に、受講決定通知などをご連絡いたします。

【申込】[受講申し込みフォームから](#)

【申込〆切】6/28(金)12:00 まで


【詳細】[生涯研修制度・認定社会福祉士制度のホームページ](#)



委託事業部 活動のご案内



子ども権利擁護推進委員会 令和6年度山口県子どもアドボカシー 基礎講座



令和6年度

山口県子どもアドボカシー 基礎講座

児童福祉法では、令和6年4月までに「意見表明等支援事業」の導入を図り、子どもの権利擁護の一層の推進を図ることとされました。
山口県では、令和4年度から、「子ども意見表明等支援員」を養成するための研修をはじめとしています。
この「子どもアドボカシー基礎講座」は、子どもアドボカシーに対する理解を広め、子どもの意見や願いを届けるための理念を学ぶことを目的としています。

「子どもアドボカシー」とは？
子どもアドボカシーとは、子どもが話したいことを自ら話せるように支援したり、必要な場合には、子どもの依頼または承諾を得て子どもの思いや意見を代わって表明することです。そして、子どもの側に立てて子どもがそうできるように働きかけたり、支援したりする人を子どもアドボカイト（意見表明支援員）といいます。

どんな人が受講できますか？
山口県内に居住している方で、子どもアドボカシーの基礎を学びたい方。
※山口県内で意見表明支援員として活動されたい方は、本基礎講座を修了した後に、山口県・山口県社会福祉士会主催による「子どもアドボカシー実践講座」の受講が必要となります。
なお、意見表明支援員としての活動を希望されない場合も「実践講座」の受講は可能ですが、本基礎講座の修了が条件となります。

どのような方法で受講するのでしょうか？
オンライン (YouTube と Zoom を利用) にて受講していただきます。
原則として各講座開始までに1コマ1時間程度の YouTube 動画を視聴していただきます。当日は Zoom にてグループ討議の後、質疑・意見交換を行います。

受講料
無料
(オンライン研修に係る必要な通信機器及び通信環境並びに郵送料の印刷などの費用は自己負担となります。)

定員
50名
(先着順でございません。定員を超える申込みがあった場合には、主審側で受講者を決定いたしますので御了承ください。)

実施日程
講座の詳細内容は裏面をご覧ください
6/30 7/7 7/12 7/19 8/3

お問い合わせ
一般社団法人 山口県社会福祉士会
〒753-4072
山口県大平町9番6号 山口県社会福祉士会館内
TEL:083-928-6644
Mail:adobokaito@yamaguchicsw.com

共催：子どもアドボカシー学会・山口県・山口県社会福祉士会

【目的】児童福祉法では、令和6年4月までに「意見表明等支援事業」の導入を図り、子どもの権利擁護の一層の推進を図ることとされました。

山口県では、令和4年度から、「子ども意見表明等支援員」を養成するための研修をはじめとしています。この「子どもアドボカシー基礎講座」は、子どもアドボカシーに対する理解を広め、子どもの意見や願いを届けるための理念を学ぶことを目的としています。

【主催】子どもアドボカシー学会・山口県・山口県社会福祉士会

【日時】6/30~8/3(計5日間)

【形式】オンライン(YouTube と Zoom を利用)

【参加対象者】山口県内に居住している方で、子どもアドボカシーの基礎を学びたい方

【参加費】無料

【申込方法】[受講申し込みフォームから](#)

【申込〆切】6/16(日)12:00 まで

【詳細】[子ども権利擁護推進委員会のホームページ](#)



ブロック活動部 活動報告



柳井市・周防大島町・田布施町・ 平生町・上関町ブロック

『4月しゃべりBARin サザンセト』

【テーマ】災害支援

【講師】長安和美氏(グループホームさんぽみち)、森岡剛史(岩国市社会福祉協議会)

【日時】4/12(金)19:00~20:30

【場所】柳井市文化福祉会館 2F 視聴覚室

【参加者】9名(内、本会正会員9名)

【報告者】中村あゆみ(ブロック長)

▼報告

4月の「しゃべりBAR」はグループホームさんぽみち管理者 長安和美様、岩国市社会福祉協議会 主任相談支援専門員 森岡剛史様を講師にお迎えして、久しぶりの参集形式で開催しました。令和6年1月1

日 16 時 10 分、石川県能登半島を襲った震度7の大地震により、現在も避難生活を余儀なくされている方々の支援のため、現地に赴かれたお二人にご講演いただきました。

岩手県出身の長谷先生は、被害こそないものの津波避難経験があり、昨年防災士の資格も取得されています。グループホームの管理者というお立場から、認知症の人や要介護者が災害時に適応困難なこと、また、コロナクラスターのご経験から、必要な支援が必要な時に支援が来ず、大きなダメージを受けたことなどを踏まえ、防災について継続して広く学び、関わり続けることで、いつか命を救えるようになる、力になれる時があるとの思いから現地派遣登録募集に応募されました。ケアワーカーとして2月と3月に石川県1.5次避難所に派遣され、被災地の様子や現状、支援の内容、そこで得られことや感じられたこと、見えてきた課題について、臨場感あふれるお話をいただきました。

森岡様は、熊本地震の際にも相談支援専門員として被災地に派遣されており、そのご経験も踏まえて、在宅の視点から支援の現状についてお話いただきました。困っている人は困っていると言わない。避難所での生活で失われていたつながりが再構築されたり、快適さを感じ、避難所を出られない人がいる⇒人として満たされないと次の生活には進めない。皆平等で画一的な支援ではなく、個性への配慮や対応ができ、みんなが過ごしやすいを目指すことにより、災害関連死を防ぐことにもつながるとのお話の他、ソーシャルワーカーの仕事＝被災地支援という言葉がとても心に残りました。抱えている問題を早期に発見し、多職種連携のもと情報収集・共有し、活かす、環境を整える、支える、つなぐ、まさにその通りだと思いました。災害支援について多くのことを学ばせていただいた上、質疑応答では時間いっぱいまで活発な意見交換が行われ、大変有意義な研修となりました。この学びを平時の実践から活かしていきたいと思います。ありがとうございました。

山口市・美祢市ブロック 防府市ブロック 『合同研修』

【テーマ】重度身体障害をもちながらの自立～特別支援学校を卒業して大学教員になるまで～

【講師】長谷和久氏（山口大学教育学部）

【日時】11/27(月) 19:00～20:30

【方法】オンライン

【参加者】山口市・美祢市9名、防府市4名、学生7名

【報告者】瀧口コヅエ（防府ブロック長）



▼報告

講師の長谷先生は、5歳の時に若年性関節リウマチを発症される。当時も今も非常に珍しい病気であるため、診断されるまでに病院を転々とされた。移動は電動車いす、着替え入浴は全介助が必要な状態。

そのため、岐阜県の希望が丘学園に入所し集団生活を送った。小学校を卒業時に普通中学校を目指したが、ネガティブなことを話され間接的に普通学級に行かない方が良く伝えられたとのこと。結果的に実母の送迎で中学校に通ったが、教室の移動では取り残されたりしたが、同じく不良少年も移動せずに教室に残り二人で苦笑したエピソードも語られた。

高校も無呼吸症候群があったため、授業の大半を寝て過ごしていたが、教室移動では担任の先生や同級生の支援があった。大学受験時には、普通では理解できることが理解できず、当時多量に飲んでいて痛み止めの影響と考え、テストの際には服用を中止したりと苦労があった。

同志社大学に入学が決まり、初めて一人暮らしをすることになり、今まで母親や身近な人が行っていた介護を介護事業所に依頼することになり、最終的には4事業所に依頼した。大学では、障害学生支援室があり、学生スタッフとコーディネーターにより様々なサポートを受けることができた。車の免許を取得したり、大学院への進学をしたり様々なことに挑戦されてきた。最初の就職は神戸学院大学で「心理学部」の講師として採用され、2023年4月に山口大学に採用された。

現在も、介護事業所6社と契約し様々な支援を受けている。移動支援を受けて、観光旅行や趣味の活動にも行くことができる。学会への参加もしたが、介助者の同伴が必須になるため移動や宿泊には2人分負担する必要があった。

先生が自立を目指したのは、障害者に対する差別が強かったこと。我が子を施設に預けて一度も面会にこない親が存在することがとても悔しく、障害者の価

値を世間に知ってもらいたかったという思いがあった。人生のそれぞれのステージで、挫折も味わい嫌な思いも散々したが、自立をして良かったと思っている。さらに、将来自分と同じような障害のある子が自立して生活するためのハードルを少しでも減らすことができるような活動をしていきたいと語られていた。今後は、福祉事業所の立ち上げや障害者の自立支援の制度を考えていく道も視野に入れておられ、静かにではありますが、熱く語られているのが印象的でした。



公益事業部

活動報告



キャリア教育推進委員会

『ふくしの寺子屋オンライン授業』

【テーマ】社会福祉士の魅力発信

【講師】小野薫先生（おのクリニック/院長）、社会福祉士ゲストスピーカー5名（木原伸氏、白井智寛氏、中原小織氏、江川楓氏、栗屋浩氏）

【日時】2/16（金）18:30～20:00

【方法】オンライン

【報告者】則近あゆみ（キャリア教育推進委員長）

▼報告

毎年、コネクト・ワンと社会福祉士会キャリア教育推進委員会とで共催している“ふくしの寺子屋”を開催。平日夜に ZOOM での開催となりましたが、高校生から県外の大学生、一般の方まで、幅広い層の方々が参加して下さいました。現役医師をお招きしての“いのちの授業”や5名のゲストスピーカーから日々の業務や社会福祉士としての魅力や心構えについて話を聞いた後、グループに分かれて、詳しく話を聞いたり、楽しく語り合いました。

授業の最後には「社会福祉士とは〇〇な人!」をお題に、思い思いの社会福祉士像を紙に書き、発表しました。参加者それぞれが短い時間の中でも人柄や日頃の実践を汲み取り、素敵な言葉で表現して下さい、嬉しい限りでした。

来年度も引き続き企画できたらと考えていますので、興味のある方や社会福祉士を目指そうと思っている身近な方がいらっしゃれば、ぜひ参加をお勧めしてみ

て下さい。

また、社会福祉士の魅力や実践を発信して下さるゲストスピーカーも募集していますので、ご興味のある方はキャリア教育推進委員もしくは事務局へお問い合わせ下さい。

権利擁護センターぱあとなあ山口

『山口・萩・防府圏域勉強会』

【テーマ】持続可能な権利擁護支援

【パネリスト（講師）】百田佐和子氏（山口市成年後見センター）

【日時】2/16（金）19:00～20:30

【方法】オンライン

【参加者】16名（内、社会福祉士会正会員14名）

【報告者】山口・萩・防府圏域勉強会担当 田村成昭、大庭淳

▼報告

山口市では持続可能な権利擁護支援をどのような仕組みで行えばよいか、その仕組みの構築に向けて取り組まれています。特に様々な福祉制度のはざまに困っている方の権利擁護支援に焦点を当てられ取り組まれています。

山口市版モデルとして「簡易な金銭管理等を通じ、地域生活における意思決定を支援する取り組み」をもとに、①本人の意思決定を支援する（仮称）意思決定サポーター、②金銭管理などの生活サービスを提供する事業者、③サービス実施状況を監督する専門職、の三者がそれぞれの立場によりかわり、本人が有する能力を発揮し、適切なサービスが受けられる方策、仕組みの構築に取り組まれているお話を伺いました。

お話しの後、研修に参加された方からの質問などがありました。以下はその一部です。

【質問に対して】

★簡易な金銭とは？

→日常的な金銭として、権利擁護事業より多く会って渡すなどで権利擁護事業と差別化としたい。

★株式会社など営利を得る所が、手を挙げることは想定しているのか？

→社会福祉法人などの事業所を思っている。

★民生委員を活用してみてもどうか？ 共生社会のストレングスを活用してみても？

→民生委員を検討していたが断念した。人材として今後も検討したい。

【意見として】

★後見を継続的に使わないなどの案が出ている。報酬より安価な月 2 万円以内で行えるのだろうか。

★社協とのすみわけや、協力体制を話し合った方がよいのでは。計画や理想で終わらないように。市民後見人は地方都市山口市では難しいのではないかと。

★後見事業と日常生活支援事業の狭間を担うようになると感じた。

★簡易の金銭管理は社協が地域権利擁護事業でしているがどう違うのか。

★金銭管理は施設（社会福祉法人）がしてもよいのでは。

★在宅介護支援センターの支援員は情報を持っている。

等々研修に参加された方々から取組に対する質問や意見、アイデアなど沢山いただき、有意義な研修会になったのではないかと思います。

貴重なお話をいただいた百田佐和子様、参加された 16 名の会員・他の皆さん、ありがとうございました。



e-ラーニング講座



日本社会福祉士会では、e-ラーニング講座を開講しています。講座は「基礎研修関連講義」、「制度等の動向」、「生涯研修」、「情報提供等」に分かれていて、新しい講座が増えています。当会では、基礎研修の受講（一部）にあたり、e-ラーニング講座を導入しています。

e-ラーニングってなんですか？

e-ラーニングとは、パソコンやモバイル端末などの電子機器やネットワークを利用することによって、場所や時間、学習内容を問わず自分のペースでスキルアップを行うことができる学習システムです。

e-ラーニングのメリットは？

○効率的に学習することができるなどのメリットがあります。

・時間や場所を選ばず学習できるので、自分の都合に合わせてやすいです。

・もう一度聞きたい、続きは次回に、といった感じで、自分のペースで学べます。

・講座の中には課題が設定されているものもあるので、理解度を確認できます。

お金がかかりますか？

山口県社会福祉士会では、所属正会員のみなさまに、より多くの学びの機会を提供するため、本会が視聴料を負担していますので、一講座約 2,200 円必要なところ、**無料!!** でご利用いただけます。

但し、一部の有料講座の視聴料は自己負担となります。また、サイト閲覧するための通信料金は各自でご負担いただきますようお願いいたします。

視聴するには？

日本社会福祉士会ホームページの「e-Learning 講座公開中!」をクリック

[日本社会福祉士会ホームページはこちら](#)



登録募集中!



ネットワークリスト

「顔の見えるつながり、顔の見える社会福祉士会」を目指し、2014 年度より「山口県社会福祉士会ネットワークリスト」を作成しております。

登録すると、毎年自動継続更新され、年 1 回（6 月末締め）最新情報のリストが配布されます。ぜひ、本取り組みを活用して、社会福祉士の仲間との顔の見えるネットワークを築きましょう。

【登録方法】

[ネットワークリストへの登録はこちらから](#)

災害支援協力員

災害支援活動協力員登録制度は、万が一、大規模災害が起こったときに、当会として迅速かつ円滑に災害支援活動を行えるよう、平時においてあらかじめ災害支援活動に協力できる者を登録する当会独自の制度です。

【登録方法】

[災害支援活動協力員登録フォームから](#)



皆様と共に

歩み続ける会へ



皆様と共に歩み続ける山口県社会福祉士会を目指しています! 当会ホームページに、『お問い合わせフォーム』を設置しています。当会の取り組みに関してわからないこと、ご意見やご要望などありましたら、お気軽にお問い合わせください。

【お問い合わせ方法】

[お問い合わせフォームから](#)



会員のしおり



『会員のしおり』は、山口県社会福祉士会の活動をお知らせするとともに、山口県社会福祉士会に入ることと得られるメリットを紹介する冊子になっています。山口県社会福祉士会の活動を通じて、自分自身の立ち位置や自分なりのメリットも見い出だしていただければ幸いです。

そして、山口県社会福祉士会・社会福祉士を社会に広くアピールしていきましょう。

【ホームページから閲覧・ダウンロードできます】

[「会員のしおり」のホームページはこちら](#)



住所・氏名・勤務先

変更届



住所、氏名、電話番号、勤務先、電子メールアドレス、などの「会員情報」に変更がありましたら、お手数ですが、山口県社会福祉士会へ変更のお手続きを行ってください。

■勤務先が変わった時も変更届を!

市町等から審査会や協議会の委員等の推薦依頼があり、勤務地限定で委員募集の案内をお届けする場合もあります。また、勤務先種別、職種の統計データを参考に事業内容を検討することもあります。

■変更届の様式!

以下に掲載しているURLから、所定のフォームにアクセスし、必要事項を入力してください。

【入退会(所属の変更)・変更届方法】

[変更届出フォームから](#)



正会員 会費の

ご案内



■会費について

年会費 15,000円

(内訳、日本社会福祉士会5000円、山口県社会福祉士会10000円)

○ 会費収納は、ご指定の口座より自動的に引き落とされます。

○ 会費は、毎年4月より翌年3月までの年度制になっています。

○ 口座引落手数料(110円+消費税額分:現在121円)は、個人負担となります。

○ 年会費2年滞納となりますと会員資格喪失となります。

○ 会員資格喪失後も未納分の支払い義務は残ります。

■引落時期について

4・7・10月の12日

(12日が土・日・祝日の場合は金融機関の翌営業日に引落)

○ 「資金不足」の理由で、4、7、10月に引落ができなかった方は、振込による納入をお願いします。

○ 「資金不足」以外の理由で引落ができなかった方は、引落口座を一旦停止し、口座振替依頼書の再提出をお願いします。10月引落時期までに手続きが完了しなかった場合は、振込による納入をお願い

います。

■自動引落について

会費の納入は、自動引落で！

本会では、会費納入は金融機関口座からの自動引き落としにてお願いしております。当会の事務処理コストの削減と簡略化に向けて口座振替へのご協力を頂きますようお願い申し上げます。

【口座の変更や口座振替の申し込み】

[変更届出フォームから](#)



会員入会状況

(2024年4月末現在)



■全国会員数 45,003 名

■本会の会員数 714 名

■今年度新入会累計 17 名

■今年度賛助会員数 個人 0 名、法人 0

■ブロック別会員数

○岩国市・和木町 61 名

○柳井市・周防大島町・田布施町・平生町・上関町 48 名

○周南市・下松市・光市 123 名

○山口市・美祢市 161 名

○防府市 57 名

○宇部市 63 名

○山陽小野田市 37 名

○萩市・長門市・阿武町 49 名

○下関市 114 名



行事予定(6月~7月)



6月

04 日(火) 下関市ブロック活動

05 日(水) 第3回子ども権利擁護推進委員会議
第3回子どもアドボケイト定例会議

07 日(月) 第7回 SWD 実行委員会議

12 日(水) 萩市・長門市・阿武町ブロック活動

13 日(木) ぱあとなあ山口下関圏域勉強会

14 日(金) 柳井市・周防大島町・田布施町・平生町・上関町ブロック活動

15 日(土) 基礎研修Ⅱ

基礎研修Ⅲ

周南市・下松市・光市ブロック活動

21 日(金) ぱあとなあ山口 山口・萩・防府圏域勉強会

22 日(土) 第32回日本社会福祉士会全国大会・
~23(日) 社会福祉士学会栃木大会

27 日(木) 第1回障害者虐待事例分析検討会議
第2回障害者権利擁護センター委員会委員会議

29 日(土) 一般社団法人山口県社会福祉士会第
30回定時社員総会

山口県社会福祉士会主催 講演会

第1回総合企画部会議

30 日(日) 子どもアドボカシー基礎講座1日目
7月

03 日(水) 第4回子ども権利擁護推進委員会議

第4回子どもアドボケイト定例会議

第8回 SWD 実行委員会議

07 日(日) 子どもアドボカシー基礎講座2日目

12 日(金) 子どもアドボカシー基礎講座3日目

13 日(土) 宇部市ブロック活動

15 日(祝) ソーシャルワーカーデー2024in やまぐち

19 日(金) 子どもアドボカシー基礎講座4日目

20 日(土) 基礎研修Ⅱ

22 日(月) 第2回スーパービジョン委員会議

25 日(木) 山口市・美祢市ブロック活動

27 日(土) 基礎研修Ⅲ

29 日(月) 会報 Joy'n 第41号発行



会報提供形式変更



昨年度2月から、年5回発行している会報の提供につきましては、事務作業効率化および経費削減のため、紙媒体からホームページ上でのみに、変更させていただきます。ウェブサイトから閲覧・ダウンロードしてご覧ください。

【会報】

[「会報 Joy'n」の掲載ホームページはこちら](#)